

# 重点プロジェクト

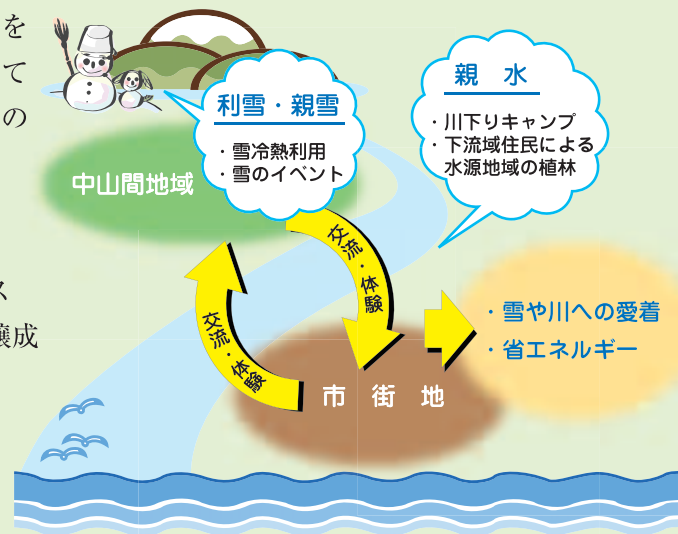
～様々な分野から環境問題にアプローチします～

環境問題を解決するためには、環境以外の各行政分野にも環境の視点を取り入れる必要があるため、分野横断的な施策として重点プロジェクトを実施します。

環境とともに事業を実施することが効果的と考えられる生活文化、食料・農業、交流・定住促進、中心市街地活性化等、学び（教育）の分野ごとに計5分野、10のプロジェクトを設定しました。

## ● I 水と雪に親しむまちづくり（生活文化×環境）

上越市の発展を支えてきた水や雪に親近感を持つるしかけづくりによって、水や雪によって育まれる地域文化を復興し、ひいては地元への愛着や交流人口の拡大を目指します。



- 利雪・親雪による雪国文化ルネサンス
- 流域圏内交流と親水による一体感の醸成

## ● II 農と食に親しむまちづくり（食料・農業×環境）

上越市が生み出す食の地産地消や高付加価値化、食品廃棄物のリサイクル等によって、農業・観光振興や健康増進に寄与しつつ、環境負荷の低減や自然環境保全を推進します。

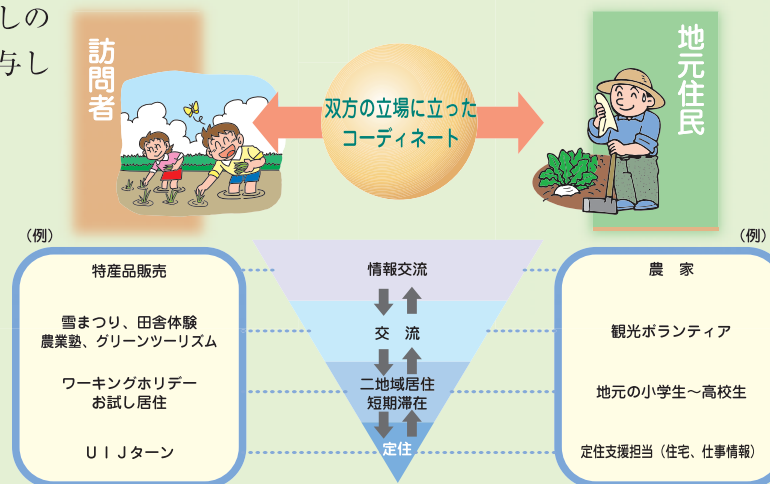


- 農業の6次産業化\*
- 食育による健康増進と環境教育

\* 6次産業化：1次産業に2次産業、3次産業の要素を加えることで農業の振興を図ること

## ● III 自然環境に親しむまちづくり（交流・定住促進×環境）

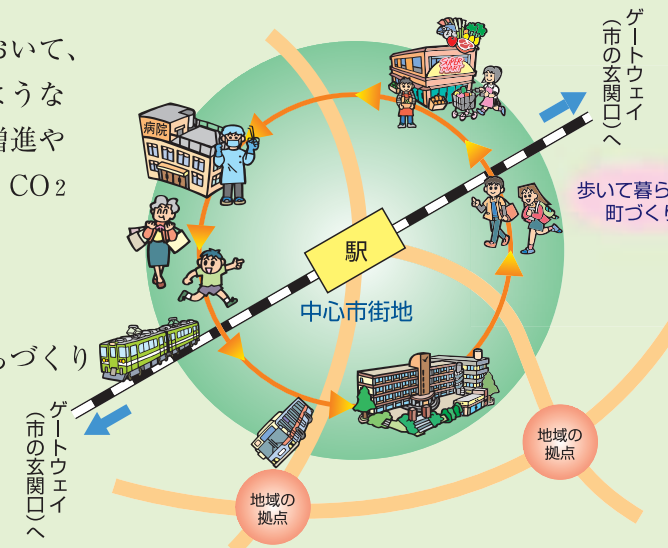
上越市の恵まれた自然環境に光をあてるグリーン・ツーリズムや田舎暮らしの推進によって、交流や定住促進に寄与しつつ、自然環境保全を推進します。



- 自然環境を活かした交流・定住促進

## ● IV 人の動きとにぎわいを生み出すまちづくり（中心市街地活性化等×環境）

自家用車が中心となっている上越市において、歩く人たちが公共交通の利用者が増えるようなまちづくりを進めることによって、健康増進やにぎわいのある生活環境づくりとともに、CO<sub>2</sub>の削減を目指します。



- 歩きのススメと中心市街地活性化
- 公共交通活性化とコンパクトなまちづくり

## ● V 学びの豊かなまちづくり（学び(教育)×環境）

意識的または潜在的に多様な環境学習機会を創出することによって、市民主体や協働によるまちづくりのパワーを育てるとともに、環境保全活動のリーダーから日常生活でのちょっとした改善をする人に至るまでの様々な環境市民を育成します。



- こどもを中心とした波及効果の高い環境共育\*
- ライフスタイル提案型の環境啓発
- 生涯学習の推進による環境まちづくりの担い手育成

\* 共育：教える、教わるという関係でなく、共に学んで成長していくという意味を込めた造語